

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA

いわき経済同友会

IWAKI

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

12月号／2015年12月1日発行

11月創立記念公開例会

11月27日(金) 場所/パレスいわや
 テーマ 「いわきで一番大切にしたい会社になるために 中小企業のあるべきすがたとは?!」
 講師/法政大学大学院 政策創造研究科 教授 坂本光司氏



安島代表幹事挨拶

本日は、いわき経済同友会創立記念講演会にたくさんの方々にご出席頂き有り難うございます。本年度より代表幹事を務めております安島です。

私共いわき経済同友会は「よい会社をつくろう、よい経営者になろう、よい経営環境をつくろう」を3つの目標として4つのグループ会、4つの委員会でも日々活動しております。年3回の公開講演会、年1回の視察研修会（今年度は鯖江市）を開き、勉強して参りました。是非活動に賛同、興味のある方は入会をお薦めいたします。

本日の講演会は、坂本先生に「いわきでいちばん大切にしたい会社になるための中小企業の在り方」についてご講演頂きます。よろしくお願い致します。

◆ 誕生月プレゼント シクラメンが贈られました



左から 安島代表幹事
 鈴木敏広さん(11月11日生)、武藤真一さん(11月8日生)

テーマ「いわきで一番大切にしたい会社になるために 中小企業のあるべきすがたとは?!」

講師 法政大学大学院 政策創造研究科 教授 坂本 光司 氏

○大切にしたい会社とは

業績や技術・シェア・ランキング・勝ち負けではなく、人をトコトン大切にしたい経営を愚直一途に実践している会社。

企業経営の目的は唯一“我が社にかかわる人々を幸せにする”これが経営の王道だと思います。

○人を大切にしたい経営とは

1. 社員とその家族

会社都合による解雇をしない。リストラをしない。リストラは企業を内部から崩壊させます。正社員の年間離職率が3%以下。平均所定外の労働時間10時間以下。平均の有給休暇率70%以上。決算内容の開示。70歳以上でも就業のチャンス。

2. 仕入れ先の社員（社外社員）とその家族

仕入れ先や協力会社で働く社員。支払い決済をできるだけ早く。双方対等の立場で仕事をする。

3. 現在顧客と未来顧客

新規顧客の増加、口コミや紹介による。90%以上がリピーター。顧客からのクレーム情報が瞬時にトップに上がる。顧客を感動させる制度・仕組みが3つ以上ある。

4. 障がい者雇用など、地域社会に貢献

社会的弱者の支援。法定雇用率。社会から評価され、いつか自社にかえってくる。

5. 経営の持続性

経営計画は全社員参加。自己資本比率は50%以上。売り上げの1%以上が研究開発費。後継者がいる。

経営者であれば誰もが、自社を「いい会社」にしたいと思っています。しかし、それを実現出来るのはほんの一握りに限られています。会社が本当に変わるためには、1年2年の時間がかかります。しかし、「人を幸せにしたい」との強い思いがあれば会社は必ず変わることができます。

日本中に存在する「いい会社」が既に証明してくれています。

一つでも多くの会社が「いい会社」に生まれかわってくれればと願っています。

「経営者の手帳」
坂本光司著



創立記念懇親会



12月グループ会案内

- 第1グループ会 12月4日(金) 13:00～
場所 新つた
お茶会と忘年会
- 第2グループ会 12月15日(火) 18:00～
場所 だいこん家
グループ内忘年会
- 第3グループ会 未定
- 第4グループ会 12月中旬 18:30～
場所 未定

FMいわき「いわき経済同友会だより」

【11月予定放送】

- ・ 12月 7日 第1グループ 小松ひとみ様
- ・ 12月 14日 第2グループ 小野 英典様
- ・ 12月 21日 第3グループ 根本 百代様
- ・ 12月 28日 第4グループ 吉田 嘉徳様

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。

<http://www.simulradio.jp/>

11月グループ会報告

第1グループ会

■日 時 11月25日(水曜日)
■場 所 常磐共同ガス(株)

経営者としての勉強会

講師：磐城実業(株)代表取締役 宮野由美子様
地域とのかかわりを考えての事業展開

3.11の震災をどの様に乗り越えたか

社員とのかかわり方

今後の目標等について経験をふまえて、わかりやすくお話しいただきました。

マルチ創業者であります現会長安島祐司様のDVD「生涯革新：“人づくり人生”に一片の悔いなし」を視聴しました。

企業は成長すると崩れ易くなるが、人材が育ち、組織が強固であれば永遠に繁盛します。

まず、「隗よりはじめよ」の言葉通り、トップ自らの情熱と自己啓発が重要であり、且つ、自分を越える後継者育成こそが永続企業を創る秘訣である。

会員が講師として話しそれぞれの立場から今後の経営の指針となる勉強会でした。



第2グループ会

■日 時 11月19日(木曜日)18:00~
■場 所 建設会館3階会議室

第6回検討会

1)研修の種類の確認

- ①階層別研修②専門教育③職種別教育④テーマ別教育
①①OJT教育 ②OFF J T教育
③通信教育(支援)

2)接客研修(合同)の検討

- ①対象:接客を担う担当者(代表)②内容:接客研修
③時間:半日

3)新入社員フォローアップ研修について

- ・ABS主催の研修と提携し補てんを検討する

4)次年度の計画について

- ①新入社員研修は4月4日(月)建設会館以外で開催で調整する
②個別研修を計画する。(リーダ、コミュニケーション、マナー、5S等)

5)その他 ・メニュー案の提示・今後は体系や規定について検討

- ・業種によってニーズに差がある事を認識した。



第4グループ会

■日 時 11月1日(水曜日)19:30~
■場 所 いわき市生涯プラザ

第8回(11月度)移動グループ会

鶴岡、酒田、新潟方面の文化財を観る

1. 山形県鶴岡市にある国指定の重要文化財である龍澤山善寶寺に朝一番にご挨拶をする。

龍澤山善寶寺のご本尊様は、薬師如来様 妙嚴寺、最乗寺と並ぶ曾同宗三大祈祷所です。

海の守護・龍神様のお寺として北海道、東北、北陸をはじめ全国に多くの信者を有し、特に漁業関係者より絶大な信頼を受けている大祈祷道場です。山門、五

重塔、龍王殿など壮大な伽藍は1200年の歴史を物語っています。

2. 新潟ふるさと村は、新潟の自慢の味覚や特産品が勢揃い。さらに県内観光情報の紹介や子供達の遊び場もあり、豊かな自然と緑に囲まれたふるさと村で旬の新潟を頂きました。

3. 豪農の館 北方文化博物館は、新潟県新潟市江南区沢海にある博物館。豪農伊藤文吉の邸宅を博物館として整備し、三角の建屋とか美術工芸品や考古資料等を展示している。

運営主体は財団法人北方文化博物館。館長は八代目伊藤文吉。



地域ブランド連携研究会

■日時 11月26日(木曜日)18:00～

■場所 源太ずし本店

カジキグルメ実行委員会の開催

11月のブランド研究会は、カジキグルメ実行委員会として湯本の「源太ずし本店」にて開催いたしました。

<活動報告> 武藤実行委員長より11月19日に東京の、ホテルメトロポリタンで開催された「フード・アクション・ニッポンアワード2015」においてカジキグルメ実行委員会が食文化・普及啓発部門において優秀賞を受賞したとの報告がありました。

今回の受賞は、震災と原発事故後の風評に対し「カジキグルメ」で町おこしという取り組みに評価されたものです。これにより今後の活動に弾みがついたので新たな商品開発とネット販売も視野に入れて検討していく事を確認致しました。また、開催中の「いわきロコモコ食べ歩きキャンペーン」で会場となった源太ずし本店の「ロコモコ」食べ、その評価をブラッシュアップ・アンケートに記入し散会と致しました。

●いわき青年会議所との懇談会 11月17日(火) 19:00～ 於 イタリアンコート

恒例となった「いわきJCといわき経済同友会の懇談会」私が担当となって今年で4回目の懇談会となりました。最初は、一方的にいわき経済同友会の活動をPRして懇談をしていましたが、昨年、今年と活動のPRだけではなく一歩踏み込んだ話が出来る様になって来ました。我々もいわきJCの方々も「自分たちの住んでいる地域を良くしたい、いわきを良くしたい」と言う思いは同じですので、共通する話題は多くありました。例えば、復興に関する事、風評被害払拭に関する事等々、目の前にある共通の問題点を話し合う事が出来ました。若い経済産業人の考え方や今どきの手法も聞けて大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございます。



12月通常例会

12月14日(月) 場所/いわき建設会館

内容 統合型観光リゾートについての意見交換会
(ワーキンググループ)

19:20～ 観光特区研究会からの報告
19:40～ 質疑応答
19:50～ グループごとのディスカッション
20:30～ グループごとの発表
20:40～ 質疑応答
20:50 終了
21:10～ 懇親会 (セレネにて)

いわき経済同友会
ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

●会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。お問い合わせは下記どうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
http://www.seaiwaki.jp
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 安島 浩代表幹事
編集 情報委員会 委員長 田村慎太郎
副委員長/川崎憲正・坂本和久・四ツ倉隆裕
馬場学・山崎勇一郎